

授業科目           体験実習          

【担当教員名】  貝淵 正人	対象学年	2	対象学科	作業
	開講時期	後期	必修選択	必修
	単位数	1	時間数	45

【ディプロマポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	○

【一般目標：GI0】  
 1. 作業療法に関し、倫理的、法のおよび専門職の観点に立った責任感の形成、向上に努める姿勢を身につけ、障害に関わる対象者の方に対する全般的な作業療法業務の流れを理解する

【行動目標：SB0】  
 1. 対象者や施設職員に対する接遇およびコミュニケーションを適切に行える  
 2. 臨床における作業療法の内容とその対象者について説明できる  
 3. 作業療法に関する情報、見学した内容、検査・測定の結果などを適切に記録できる

回数	授業計画・学習の主題	SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
	1オリエンテーション グループワーク 学内演習 各施設での体験実習 学内演習 実習後セミナー		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書				
その他の資料	臨床実習の手引き			

【評価方法】 臨床実習指導者の評価・・・60% 実習セミナーでの評価・・・40%	【履修上の留意点】 実習用ウェア・実習靴着用、茶髪・ピアス・無精髭厳禁、提出物の提出期限厳守 当科目を履修するためには、作業療法学科1年次から2年次前期に開講されているすべての必修科目（単位）を修得している必要がある。
--	---